

あじふた 12月号



第59回 九州地区 民俗芸能大会

広報あしきた 12月号

CONTENTS — もくじ —

- 2 九州地区民俗芸能大会
- 4 全国フットパスコンテスト最優秀賞
- 6 秋の叙勲・秋の褒章
- 7 祝100歳おめでとうございます
- 8 保健センターだより
- 9 赤松館で一夜限りの晩餐会
/ 芦北町の民話
- 10 安全安心たより
- 11 年末年始の営業案内
- 12 イベントカレンダー
- 13 ジェシカの芦北ダイアリー
/ 芦北に残る文化遺産
- 14 平成28年度決算報告
- 16 まちのわだい
- 18 お知らせ
- 20 鶴川勝也さん ふるさとでコンサート
/ おすすめ図書
- 21 町民講座作品 / 出生・おくやみ
- 22 映画製作発表会・オーディション
/ 星野富弘美術館だより



宮の後白太鼓踊り (芦北町・田浦)

会場に展示された祝坂の七夕綱 (芦北町・市野瀬)

豊前神楽 (大分県中津市)

高志狂言 (佐賀県神埼市)

水俣の棒踊り (水俣市)

木花相撲踊り (宮崎県宮崎市)

長者の大主 (沖縄県南風原町)

東浜町一組女相撲 (長崎県佐世保市)

高良山獅子舞 (福岡県久留米市)

ヨンシー踊り (鹿児島県西之表市)

葦北鉄砲隊の演武によるオープニング

しろやますか이드ームで11月19日、九州地区民俗芸能大会が行われ、九州・沖縄8県から9団体が出演し、個性豊かな各地の民俗芸能を披露しました。熊本県代表として、町内から宮の後白太鼓踊り保存会が出演。約600人の観衆を沸かせ、大会のトリを飾りました。

この大会は九州・沖縄に伝承されている民俗芸能の公開と鑑賞を通して、無形民俗文化財の保存と振興を図ることなどを目的に開催されており、芦北町で行われるのは今回が初めてです。



今月の表紙

太陽の光と潮風をたっぷり受けて収穫を待つデコボン(不知火)。これから6月頃まで出荷が続きます。(撮影地:芦北町女島)

人口のうごき (H29.12.1現在) ()内は前月比	
人口	17,798人 (-27)
男	8,361人 (-13)
女	9,437人 (-14)
65歳以上	7,325人 (-1)
世帯数	7,365世帯 (-17)

上田浦駅をスタート

上田浦～御立岬
コース

熊本県ウォーキング協会の皆さんが
11月18日にフットパスコースで
行ったウォーキングに同行しました！

矢具神社でお参り

コース上の道しるべ

貴重な石積み堤防の
ある波多島漁港

地域住民が管理する
波多島の小島公園

公園を管理する浪崎さん。
住民とのふれあいが醍醐味。

◀現在までに作成された4コースのマップ。
来年3月までに6コースとなる予定。

第1回全国フットパスコンテストで
フットパス芦北（佐藤圭吾代表）が初
代グランプリに輝きました。このコン
テストは11月11日に福岡県中間市で行
われた「全国フットパスの集い201
7」の中で、全国8カ所の地域がフッ
トパスの魅力を発表し、参加者による
投票で順位を決めたものです。
フットパス芦北の佐藤代表は、上田
浦～御立岬のコースをドローンを使っ
た空撮映像を交えて紹介。海沿いの景
色を楽しみながら歩く魅力が伝わり、
見事最優秀賞を獲得しました。
フットパス芦北では県の夢チャレン
ジ事業を活用してこれまでに町内に4
コースを設定。コースごとにマップや
道しるべを作成しています。今年度中
には2コースを追加し6コースとなる
予定です。

全国フットパスコンテスト 最優秀賞



フットパス芦北 (上田浦～御立岬コース)



上田浦～御立岬の
フットパス動画が
見られます。*

*スマートフォンで
QRコードを読み取
るとYouTube動画
が流れます。



INTERVIEW

フットパス芦北
佐藤圭吾さん

ふとしたきっかけで美里町のフットパスコースを歩いたとき、リュックサックを背負った人たちがたくさん見かけ、これは経済効果があるのではと感じました。マップを作り道標を設置するだけで、イベントをしなくても勝手に人が歩きにくるという仕組みは、地域の活性化につながると思います。私自身もフットパスのコースを歩くと、その地域で弁当や特産品を買って、温泉にも入ります。
また、たくさんの方が歩きにくると、自然と地域がきれいになるんです。住んでいる人たちが道路の周囲や庭をきれいにしようという意識が高まるようです。マップを作るときには地域を再発見するきっかけにもなります。今後は地域の人に活用してもらえそうなコースづくりをしたいですね。

フットパスとは英語にすると「Foot Path」。イギリスを発祥とする森林や田園地帯、古い町並みなど、地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと《Foot》ができる小径（こみち）《Path》のことです。
フットパスは地域の生活空間を歩きながらそこにしかない風景を目にします。そこで暮らしている人たちと会話をします。そこならではのモノに触れ、香りを嗅ぎます。その美味しいものを食べ、何か珍しいコトやモノがないか探します。フットパスは五感の全てを使って歩きを楽しむレジャーです。（日本フットパス協会 HP、フットパス芦北パンフレットより）



竹下ユキエさん（花岡東）
大正6年11月28日生まれ

竹下さんは、グループホーム慈愛で過ごされており、施設の皆さんからお祝いの言葉をかけられると「ありがとうございます」と返事をされました。その後、民謡「関の五本松」を手を叩きながらこやかに歌い、周囲を和ませました。

竹下さんは好き嫌いなく、食事はいつも完食。足腰が丈夫で、杖も使わずに歩行ができ、自立した生活を送られています。

祝100歳おめでとうございます



倉永敏弘さん（豊岡）
大正6年11月21日生まれ

倉永さんは、数年前から耳が聞こえづらくなりましたが、ホワイトボードを用いて筆談されるなど元気に過ごされています。愛用の万年筆でその日の天気や食事、テレビの番組名を記録することを日課とされています。健康の秘訣について、「歩く力が大切なので、マイペースでも歩くようにしている。食生活も大切なので、毎日まずはじめに野菜を食べるようにしている」と話されていました。

第8回 芦北町民交流グラウンド・ゴルフ大会 (11月29日・町営岩崎グラウンド)

《各コートの優勝者（敬称略）》
Aコート 尾川勲 Cコート 川元裕
Bコート 湯治二三春 Dコート 岩本清美



祈健闘全国大会出場
全国高等学校駅伝競走大会
12月24日・京都府
井川龍人さん
(九州学院高2年・花岡西)
全国高等学校弓道選抜大会
12月24日～26日・滋賀県
鎌畑美咲さん(芦北高2年・白石)
全日本高等学校選手権大会
(春の高校バレー)
1月4日～8日・東京都
村中胡水さん(鎮西高2年・横居木)

道の駅たのうらにミニスーパー開店

道の駅たのうらに、11月11日、ミニスーパーがオープンしました。お菓子やカップ麺、日用品や冷凍食品のほか、芦北産の刺身なども販売しています。
(営業時間) 午前10時～午後6時

伏木氏の山本正博さんの畑にある高さわずか1メートルほどの柿の木。樹齢や品種などは不明ですが、山本さんの祖父の時代から「100年柿」と呼ばれていて今も毎年実をつけるそうです。近所にお住まいの人も「私たちが子どもの頃から大きさが変わらない」と話していました。



伏木氏のふしぎな柿の木



野口茂志さん(米田)



瑞宝双光章
消防功労

昭和46年2月に芦北町消防団に入団以来、43年2カ月に渡り火災や災害などから人命や町民の財産を守り続けてきました。平成12年に消防団長に就任後は、火災予防の推進や団員育成に努めたほか、合併に伴う消防団の再編にも尽力されました。

野口さんは今回の受章に「私一人が頂いた章ではありません。皆様のご協力あってのものです」と周囲に感謝を伝えていました。43年間の消防団活動の中で「過去に火災などで犠牲者が出たことは悲しく残念でしたが、最後まで職責を果たすことができたのは、団員全体が一致団結してくれたおかげです」と振り返っていました。

秋の叙勲・秋の褒章

平成29年秋の叙勲および秋の褒章で町内のお二人が受章されました。(11月3日発令)

平成4年に保護司としての委嘱を受け、以来25年にわたり、主に罪を犯してしまった少年たちと向き合い、順調に社会復帰ができるように見守っています。

保護司になって「人にやさしくなれました」と笑顔で話す宮崎さん。「話を聞いて相手のいいところを見つけると心を開いてくれます。みんな普通の子どもたちです。怖いと感じたことなど一度もありませんでした」とこれまでを振り返ります。

現在も保護司として少年たちを見守ると同時に、保護司会の皆さんと一緒に学校や地域と連携して、犯罪や非行の予防活動に力を入れています。



宮崎美和さん(湯浦北)

藍綬褒章
更生保護功績

第67回 社会を明るくする運動 熊本県作文コンテスト

- ▶熊本県推進委員会委員長賞(県知事賞)
荒川真輝くん(湯浦中3年・写真左)
- ▶熊本日日新聞社賞
橋本迅翔くん(湯浦中2年)



湯浦中から2人が入賞しました

- 外で遊ぶよりゲームが好き
- 寝る時間が遅い
- 野菜をあまり食べない
- スポーツドリンクやジュースをよく飲む



◆子どもでも生活習慣病にかかる!?

痩せているお子さんについては、ご家族の体格に似るところがありますが、極端なダイエットなどで食事からとる栄養が不足する状態が続くと、「貧血」「骨粗しょう症」などの病気の原因になることがあります。また、子どもの頃の肥満は、大人になってからの肥満につながりやすいといわれています。

肥満は、特に「糖尿病」「高血圧症」などの「生活習慣病」の原因となり、これらは「動脈硬化」を進行させ、将来的に「心筋梗塞」「脳卒中」を引き起こすリスクを高めます。「生活習慣病」は、大人だけでなく、子どもでもかかることがある病気で

また、気づかないうちに、子どもの頃から「動脈硬化」は進行していきます。

「まだ小さいから、子どもだから大丈夫」というわけではありません。子どもの頃から、バランスのとれた食事や適度な睡眠・運動などの生活習慣を身に付けることが大切です。



親子の生活習慣病健診

- ☆健診+食事についての講話 (8月6日(日)に実施)
- ☆健診結果説明+軽い運動 (9月10日(日)に実施)



◆生活習慣病には子どもの頃から気をつけましょう

思春期に入ると、身長伸びがほぼ終了することで体格が定着します。また、生活習慣も定着しがちなため、体格、生活習慣を元に戻すことがとても難しくなります。

そこで、親子で一緒に健診を受けて、現在の健康状態の確認と日頃の生活習慣の振り返りをするを目的に「親子の生活習慣病健診」を、思春期前に当たる小学5年生の親子(健診受診希望者)を対象に実施しました。

健診当日は4組の親子が受診されました。受診者は少なかつたものの、今後、生活習慣病につながるような健診結果の方もいらっしゃいました。

また、健診後のアンケートでは、「いつもの生活習慣を見直すきっかけになった」「子どもの健康を守るための親の役割や子ども自身にできることを考えるきっかけになった」と回答がありました。1人のお子さんからは、「自分の健康は自分で守ることができるよう健康に注意した方が良いことがわかった」と回答があり、生活習慣病の早期発見や予防、また生活習慣の振り返りにつながりました。

今回、受診されたお子さんは、体格に問題のないお子さんでしたが、現在は、肥満傾向のあるお子さんも多いため、子どもたちの生活習慣の振り返りも必要かもしれません。

【健診結果で異常が見られた項目】

	内容
保護者	尿検査(蛋白・潜血)、HbA1c、体格
子ども	LDL コレステロール、中性脂肪、肝機能

健診では問診、身長・体重・腹囲・血圧測定、尿検査、血液検査(採血)、診察を行いました。また、食生活改善推進員の方にバランスのとれた朝食を作っていただき、試食を行いました。

国登録有形文化財藤崎家住宅赤松館で、11月6日、一夜限定の晩餐会が開かれました。日本各地から集った一流シェフ5人が、あしきた牛やアジアカエビなど、芦北・水俣地域の食材を使った料理で町内外から訪れた24人をもてなしました。

参加した横山照子さん(乙千屋)は「この素晴らしい場所で、芦北の食材を使った最高の料理を食べられ、人生で最高の幸せ」と感激した様子でした。

この会は、5人のシェフが昨年、芦北・水俣地域で食材探し



6時間かけて焼き上げたあしきた牛
写真提供:山本謙治(農と食のジャーナリスト)

赤松館で一夜限りの晩餐会



赤松館の広間で行われた晩餐会
窓の外では5人のシェフが調理中

のツアーを行った際、赤松館を見て「ここでイベントができれば」という話が持ち上がり実現したものです。

福岡でフレンチレストランを経営するシェフの福山剛さんは「この地域には良い食材が揃っている。それをたくさんの人に知ってもらいたい」と話していました。

赤松館保存会では、文化財を活用して地域に貢献しようと、年間を通してキルト展などのイベントを企画しています。

赤松館の米蔵では10月から11月にかけて、^{ひとせ}田一男石橋画展があり、町内の石橋をはじめとして石橋の絵画が展示されました。現在はクリスマスとお正月の飾り付けが行われています。

*問い合わせ先
赤松館保存会 ☎(87)2866

赤松館米蔵では年間を通してキルトなどを展示



現在展示中のキルト

10・11月の石橋画展

芦北町の民話 第五話
ガラッパ神社
「仁助さんのトンチ話」(その1)

昔々、田浦川の上流に、「樋の口水神」があり村の者は「ひのくつつあん」と呼んでいました。そこにある樋の口神社は、別名「ガラッパ神社」と呼ばれています。

そもそも、この地方でガラッパと言うのは、普通「かっぱ」と言われている生き物です。ガラッパは中国の奥地にあるタクラマカン地方に住んでいたそうです。

ある日のこと九千坊と言うガラッパの大将が、ガラッパたちを集めて言いました。

「私たちの住む場所がだんだん砂漠になっていき、食べ物もなくなり、寒さも厳しくなってきた。このままでは、ガラッパ一族は滅んでしまう。なんとか生き延びるために、この土地を捨てることにする」と言いました。ガラッパ達は動揺しましたが、納得するほかはありませんでした。九千坊はさらに「ガラッパ族の存続のため、二手に分かれようかと思う」と言いました。

ガラッパ達は、口々に分かれるのを嫌がりましたが、仕方がなく、二手に分かれて生きることになりました。一方はヨーロッパのライン川やセーナ川へ、もう一方は、日本に渡ってきたのでした。日本に渡ってきたのはガラッパの大将の九千坊で、九千匹を引き連れ、最初に着いたところが、球磨川でした。(つづく)

年末年始の営業案内

○：通常営業（時間記載時を除く） ×：休業日

施設名	28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
御立岬温泉センター	○	×	×	○ 12:00～20:00	○	○	○	○
御立岬公園	○	×	×	×	○	○	○	○
御立岬 マリンハウス ミニログハウス	×	×	×	○ ※宿泊対応	○	○	○	○
物産館肥後うらら	○	○	○	○ 17:00まで	×	○	○	○
たばくまん (レストラン)	○	○	○ 18:00まで	×	×	○	○	○
芦北海浜総合公園	○	×	×	×	×	○	○	○
大野温泉センター	○	○	○	○※	×	○※	○	○
	※31日 温泉：16:00まで レストラン：11:00～14:30 直売所：7:30～17:00 ※2日 温泉：9:00～21:00 レストラン：11:00～14:30、17:00～21:30 直売所：7:30～19:00							
ヘルシーパーク芦北	○	○	○	○ 18:00まで	×	○ レストラン休み	○ レストラン休み	○
計石温泉センター、 湯浦温泉センター	○	○	○	○ 18:00まで	×	○	○	○
しろやまスカイドーム、 交流センター	×	×	×	×	×	×	×	○ 9:00～17:00
温泉プール	×	×	×	×	×	×	○ 10:00～17:00	○
活性化センター、 田浦図書室	○	×	×	×	×	×	×	○
星野富弘美術館	○	×	×	×	×	×	×	○
社会教育センター、 図書館	○	×	×	×	×	×	×	○
岩崎グラウンド	○	×	×	×	×	×	×	○
えび庵	○	○	○	×	×	×	○ 11:30～14:00	○

選挙管理委員会からのお知らせです

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

みんなで徹底しよう 三ない運動

贈らない！
求めない！
受け取らない！

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入	お祭りへの寄附・差入	町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入	落成式・開店祝等の花輪
病気見舞	お歳暮・お年賀	入学祝・卒業祝	葬儀の花輪・供花	秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

安全安心たより

年末年始の警戒活動実施中

年末年始は、金融機関などを狙った強盗などの凶悪事件、高齢者を狙った振り込め詐欺、飲酒運転などによる重大な交通事故の発生が懸念されます。そのため、警察や防犯ボランティアなどの関係機関・団体による年末年始の警戒活動を実施しています。警戒活動中は、金融機関やコンビニなどの深夜営業店舗への立ち寄り、駐車場での警戒、歩行者への声かけなどを実施します。皆様のご理解、ご協力をお願いします。



年末に向けて、侵入窃盗被害に注意！

侵入窃盗被害を防ぐために、次のことに気をつけましょう。

- 戸締りを確実にする。
- 合鍵を玄関周辺に置かない。
- 侵入の際の足場になるようなものは置かない。
- 郵便受けに新聞をためない。

一番の防犯対策は“地域の目”

泥棒は人に見られたり、声をかけられたりするのを嫌います。見られない人がいたら一声かけ、不審な場合は110番通報してください。

事件・事故は110番
芦北警察署 ☎(82)3110

空気が乾燥する季節

火災に気をつけましょう

空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節になりました。芦北町では過去5年間に33件の火災が発生し、うち18件の建物火災が発生しています。年間平均すると1年間に約4件の建物火災が発生しています。

火の取り扱いには十分注意し、不注意から発生する火災をなくしましょう。



住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

3つの習慣

- 寝タバコは絶対にしない。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ◆逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ◆寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ◆火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- ◆お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

火事と救急は119番
芦北消防署 ☎(82)4731

ご存じですか？ 医薬品副作用被害救済制度

医薬品副作用被害救済制度は薬の副作用で入院治療が必要になるほどの健康被害が起きたとき、医療費や年金などの給付を行う公的な制度です。お薬は正しく使っていても、副作用の起きる可能性がありますので、お薬を使うすべての人に知ってほしい制度です。

*問い合わせ先

救済制度相談窓口 ☎0120(149)931 受付時間：平日午前9時～午後5時（年末年始除く）

メール：kyufu@pmda.go.jp



芦北の日記 芦北Diary

水仙と桜の橋 Vol.16



去年は両親と楽しく過ごしました

もう12月!一年が経つのは早い! 年末といえば、クリスマスの時期です。イギリスではクリスマスは誰でも楽しめるお祭りです。家族、友達、恋人、同僚ともプレゼント交換をします。今回、イギリスの贈り物習慣の一つ、「シークレット・サンタ」を紹介したいと思います。

「シークレット・サンタ」というのは密かにプレゼントを交換するクリスマスの習慣で、友達同士や同僚同士ですることが多いです。「シークレット」とは「内緒」という意味で、「サンタ」はサンタクロースのことです。まず参加する人を集めて、全員の

名前を紙片に書いて、帽子に入れます。一人ずつ紙を引いて、紙に書かれている宛先にプレゼントを用意します。誰が誰に用意するのか隠しておくのが基本です。(名前を引いてすぐ、うっかり口を開く人もいます!) 予算は年齢によって違いますが、原則として15ポンド(約2,000円)以下です。

学校の友達と「シークレット・サンタ」をする場合、冬休みの前日やクリスマスパーティでプレゼントをこっそり置いて、内緒で交換します。やり方はそれぞれありますが、プレゼントを開けた後、打ち明けても良いし、お互いに当ててみるのも良いし、隠したま

までも良いです。プレゼントだけではなく、カードを交換することも大切です。年賀状より、イギリス人はクリスマスカードを贈ります。時候あいさつとして「メリークリスマス」と「良いお年を」は一緒にあります(" Merry Christmas and a Happy New Year!" と書きます)。

では皆さん、来年もよろしくお祈りします!

今月の便利な英会話 *使ってみてね♪*

This is just what I wanted!

「これが欲しかった!」

芦北に残る文化遺産

5月の帰国後、上京する清正と別れて国許に帰る左衛門ら重臣たちに清正が示した領国の経営方針は、「町人や百姓に理不尽なことを

働いたことではない。このように権力者である秀吉から様々な命令を清正は忠実に実行し、与左衛門もその手足となって働いたことではない。

滋養強壯の薬の材料となる虎を捕獲するよう命じられています。清正は虎退治のイメージがあります。が、清正以外の島津氏や黒田氏、鍋島氏など朝鮮現地の諸大名にも虎狩りは命じられています。中には虎に襲われて落命する者も出るなど、築城作業とともに諸大名には大きな負担となり、後には秀吉も虎狩りの中止を命じています。

さらに、秀吉からは不老長寿、滋養強壯の薬の材料となる虎を捕獲するよう命じられています。清正は虎退治のイメージがあります。が、清正以外の島津氏や黒田氏、鍋島氏など朝鮮現地の諸大名にも虎狩りは命じられています。中には虎に襲われて落命する者も出るなど、築城作業とともに諸大名には大きな負担となり、後には秀吉も虎狩りの中止を命じています。

77 佐敷城跡 (佐敷城の歴史 ⑭)

国指定史跡
平成20年3月28日指定

文禄2年(1593)の日本と朝鮮の和平交渉開始から文禄5年(1596)に帰国するまでの間、清正は朝鮮半島南東部の西生浦(ソセンポ)への築城を命じられますが、朝鮮国内での築城に必要な人員、物資の確保に非常に苦

とをするな、「工事などに百姓を駆り出すな」、「百姓の迷惑になるような年貢取り立てをするな」など百姓らを気遣った内容でした。

7月12、13日にかけて、近畿地方を中心にマグニチュード7を超える慶長伏見地震が発生し、伏見城や東寺、天竜寺など多くの建物が倒壊し、1000人以上の死者が出ました。地震直後に清正が家臣に宛てた手紙では、「自分や秀吉、北政所が無事であった」ことや、再度朝鮮への出兵があることに備えて「領内の小麦を売って、南蛮船から(鉄砲の玉の原料となる)鉛を購入することなどと共

に、「領内の米の作柄をしっかりと見極め、百姓の迷惑にならないように調査せよ」と記し、ここでも百姓に対する気配りが感じられます。

もしかしたら、梅北の乱の際に佐敷の町人や百姓が梅北側に味方したことを、清正は気にしていたのかもしれない。

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87) 1171(内線145)

日	月	火	水	木	金	土
				12/21	22	23 天皇誕生日
				親子の安心サポート(保健センター)	生活習慣病予防教室(きずなの里) まちなだより 幼稚園・小中学校終業式 3~4カ月児健診(保健センター)	
24	25	26	27	28	29	30
	離乳食教室(保健センター) 納期限: 固定資産税3期		出張消費生活相談(役場1階会議室) まちなだより	役場仕事納め		
31	1 元日	2	3	4	5	6
				役場仕事始め		
<p>年末年始の町有施設の営業日は前ページにあります。 ごみ収集日程は、12月発行のまちなだよりをご覧ください。</p>						
7	8 成人の日	9	10	11	12	13
三太郎駅伝大会(水俣市~田浦) 成人式(しろやまスカイドーム)		幼稚園・小中学校始業式			年金出張相談(役場3階会議室)	スロージョギング体験会(活性化センター) P19 認知症フォーラム(きずなの里) P19
14	15	16	17	18	19	20
	7~8カ月児健診(保健センター)	新米パパママ教室(保健センター)		親子の安心サポート(保健センター)	3歳児健診(保健センター)	男性料理教室(活性化センター) まちなだより

田浦子育て支援センター 行事予定 (1月)

- 1月10日(水)新春お茶会
- 16日(火)絵本の読み聞かせ
- 19日(金)クッキング(カレーづくり)
- 22日(月)~26日(金)鬼のお面づくり
- 30日(火)身体測定・誕生会



※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。

子育て仲間づくりや情報交換にお気軽にご利用ください。

▶センター利用時間 毎週月曜日~金曜日
午前9時30分~正午 午後2時45分~5時

*問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

児童館からのお知らせ(1月の行事)

《芦北児童館》新春かるた&福笑い大会
とき 1月6日(土) 午後1時30分~3時30分
対象 幼児~小学生

《湯浦児童館》新春将棋大会&伝承あそび
とき 1月20日(土) 午後1時~3時
対象 幼児~小中学生

※児童館は児童に健全な遊び場、機会を提供し、心身ともに豊かな発達ができるように支援する施設です。

▶利用時間 午前10時~午後5時(月曜日休館)

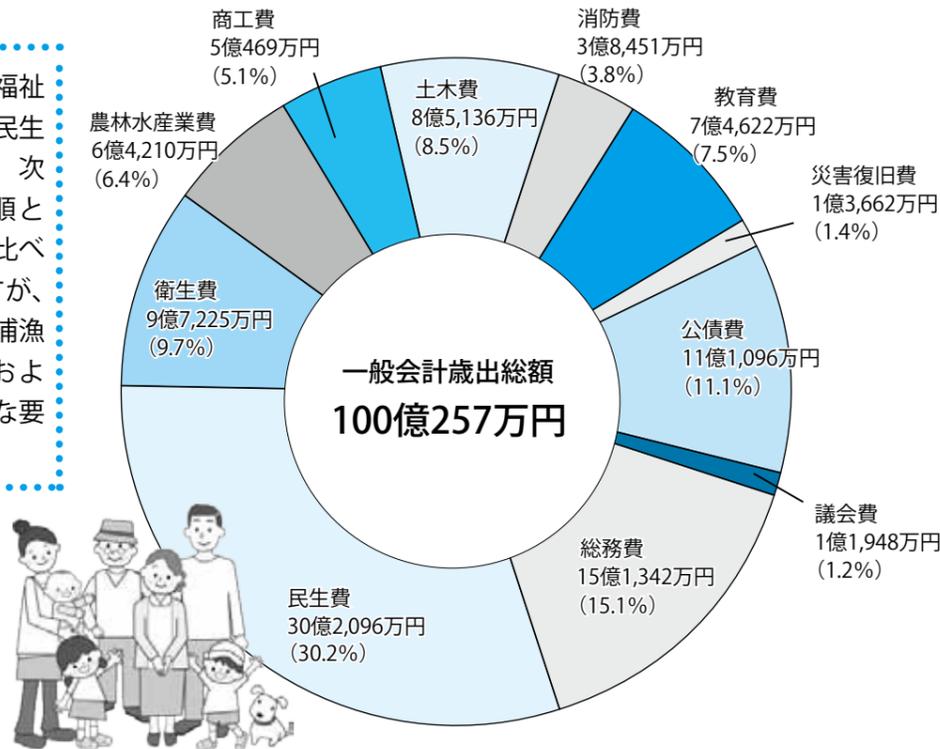
*問い合わせ先
芦北児童館 ☎(82)3036
湯浦児童館 ☎(86)0074

平成28年度決算報告

平成28年度の一般会計と特別会計の決算が、町議会の9月定例議会で認定されました。財政公表は、みなさんから納めていただいた税金や、国や県からの補助金などがどのように使われたのかを毎年6月と12月に公表するものです。詳しい内容については、芦北町ホームページでもご覧になれます。

歳出

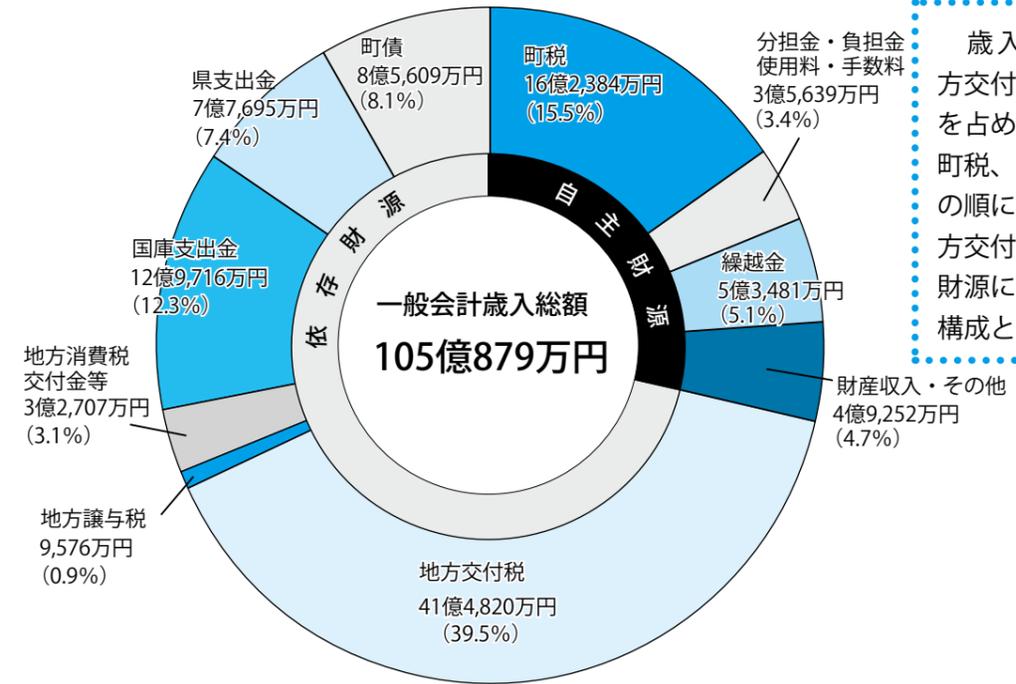
目的別の構成比では、福祉や子育て支援などに使う民生費が30.2%と最も多く、次いで総務費、公債費の順となっています。前年度と比べ1.5%の減となっていますが、農林水産業費における田浦漁港防波堤長寿命化事業および、公債費の減などが主な要因です。



歳入

歳入の構成比は、地方交付税が全体の39.5%を占め最も多く、次いで町税、国庫支出金、町債の順になっています。地方交付税を主とする依存財源に頼らざるを得ない構成となっています。

※金額は万円単位に端数処理（切り上げ・切り捨て）をして表示しています。
※1万円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがあります。



3 芦北町の財政は健全な状態を保っています

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、健全化判断比率と資金不足比率の公表が義務付けられています。芦北町の財政は、警戒ラインとなる早期健全化基準を下回っており「健全な状態」にあります。資金不足比率についても全ての企業会計において資金不足額はありません。

●健全化判断比率

指標	平成28年度	早期健全化基準	財政再生基準	指標の説明
実質赤字比率	赤字なし	14.3%	20.0%	一般会計等（一般会計・温泉会計・奨学資金会計）の赤字の程度を示した指標です。
連結実質赤字比率	赤字なし	19.3%	30.0%	全会計の赤字の程度を示した指標です。
実質公債費比率	4.3%	25.0%	35.0%	過去3年間の借入金返済額の大きさを示した指標です。
将来負担比率	—	350.0%		借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の大きさを示した指標です。

●資金不足比率

水道事業会計、農業集落排水事業特別会計、生活排水処理事業特別会計のいずれの会計も資金不足は発生していません。

●その他の指標

指標	平成28年度	指標の説明
経常収支比率	93.7%	財政構造の弾力性の目安となる指標です。経常的な収入が経常的な支出にどのくらい充てられるかが示されます。この数値が高くなるほど財政構造が硬直化していると言えます。
財政力指数	0.30	標準的な行政運営を行った場合、必要な経費に対してどのくらいの自前の収入（税収など）があるかを表しています。1に近いほど財政に余裕があるとされています。

1 一般会計歳入歳出決算の状況

平成28年度の一般会計の決算額は、歳入が105億879万円（前年度比1.7%減）で、歳出は100億257万円（同1.5%減）となり、歳入から歳出を差し引くと5億622万円の黒字となりました。このうち1億2,420万円が平成29年度に引き続き実施する事業の費用（繰越財源）に充てられるため、実質的な収支は3億8,202万円の黒字となりました。

用語説明

- 依存財源**
国や県の意思決定に基づいて配分される財源
- 地方交付税**
どの自治体でも一定の行政サービスを受けることができるように国が配分するお金
- 国庫支出金、県支出金**
特定の事業を行うため国または県から交付されるお金
- 町債**
公共事業などの財源として借り入れるお金

2 特別会計の決算状況

特別会計とは、特定の事業を展開するに当たって、それぞれの事業収入で独立採算を原則として運営する会計のことです。芦北町には、8つの特別会計があります。

会計	歳入決算	歳出決算
国民健康保険事業（事業勘定）	38億7,893万円	35億5,179万円
国民健康保険事業（直診勘定）	3,442万円	3,442万円
介護保険事業	24億1,216万円	21億8,709万円
農業集落排水事業	2億1,310万円	2億1,310万円
生活排水処理事業	5,404万円	5,404万円
町有温泉事業	8,525万円	8,525万円
奨学資金貸付事業	2,638万円	2,638万円
後期高齢者医療事業	2億5,735万円	2億5,552万円
合計	69億6,163万円	64億759万円



サラダ玉ねぎを植え付ける家族

サラダ玉ねぎ植え付け楽しむ

11月18日、環境と食について関心を高めてもらおうと、県立あしきた青少年の家がサラダ玉ねぎ植え付け体験を催しました。熊本市などから約30人が参加し、ボランティアとして駆けつけた芦北ライオンズクラブ会員らとともに、芦北町内の協力農家の畑に6千株の苗を植え付けました。JAあしきたの指導員から教わりながら苗を植え付けた参加者らは「ちゃんと育つかな」、「たくさん採れるかな」と話し、早くも収穫を楽しみにしている様子でした。

電動車いすも安全運転で！

11月21日にしろやまスカイドームで、高齢者向け電動車いす講習会が行われ、28人が参加しました。芦北警察署員による講話後、参加者は電動車いすに試乗。「必ずスイッチを切った状態で乗り降りすること」などの注意事項に気をつけながら、スラロームや交差点などの模擬コースを乗り進めていました。

参加した深川岩雄さんは、「今年の3月に自動車の免許証を返納してからはバスを利用していた。電動車いすは移動が自由にできて便利」と話していました。



指導を受けながら電動車いすに乗車する参加者



ローラーリージュ大会で疾走する参加者

芦北ローラーリージュ大会

第18回芦北ローラーリージュ大会が11月26日、芦北海浜総合公園で行われ、小学生から一般まで約70人の選手が参加しました。時折小雨が降り、滑りやすい路面状態でしたが、参加者は1秒でも早いタイムでゴールしようと果敢にコーナーを攻めていました。

- ※入賞者は次のとおりです。(町内関係のみ)
- ▶小学高学年 3位 山下咲空夢(芦北)
 - ▶男子中学・高校 優勝 岩本伊吹(大野)
 - 2位 米良睦希(計石西)

田川明るい農村 恒例の餅つき

12月3日、田川地区明るい農村稲づくり体験農園の餅つきが行われました。地区では、子どもたちと地区住民がふれあい、地域の活性化を図ろうと、1年を通して稲作りなどに取り組んでいます。この日は地区住民やALT(外国語指導助手)など約80人が参加。地区で育て収穫した米約60kgを使い、杵と臼で紅白の餅をつきました。

実行委員会の大園憲博会長は「普段食べているお米の育て方などを子どもたちに体験して知ってほしい。行事が住民同士の交流につながれば」と目を細めていました。



外国人(写真は町外のALT)も参加して、にぎやかに行われた餅つき



役場前のプランターにパンジーを植えた伸寿会の皆さん

老人会の皆さんが美化ボランティア

芦北地区の老人会「伸寿会」の会員11人が、11月13日に、役場前の県道沿いにあるプランターや芦北警察署前の花壇に花を植えました。

これまで、西橋スミ子さんと黒田良子さんの二人で近くの公園などに花を植えていましたが、伸寿会も一緒になって美化ボランティアをしようとメンバーに呼びかけて行われたものです。西橋さんは「皆さんに協力していただけてありがたいです」と話していました。

国際交流まつり 異文化に親しむ

道の駅芦北でこぼんで、11月26日、芦北町国際交流まつりが行われました。来場者はアフリカの打楽器ジャンベ演奏、会場内をめぐるワールドクイズ・スタンプラリーや世界のグルメなどを楽しみました。

スタンプラリーでは、スタンプをもらうため、子どもたちが恥ずかしがりながらも、一所懸命英語で国際交流員のジェシカさんやALTの皆さんに話しかけている姿が見られました。また、ハロウィンの遊びとしてトイレットペーパーでミイラに変身したり、世界各地の民俗衣装を試着したりして、異文化に親しんでいました。



ステージで行われたアフリカの民俗楽器ジャンベの演奏



案内人の説明を受けながら薩摩街道を歩く児童たち

薩摩街道を歩いて自分の町を知ろう！

湯浦小の4年生と保護者など57人が、11月9日、薩摩街道の佐敷から湯浦まで約7キロを歩きました。

これは、自分たちの住んでいる芦北町について、親子で理解を深めようと、同小4年生の学年行事として行われたもので、薩摩街道案内人の会が協力。参加者は歴史を感じながらマイペースで歩いていました。

親子で参加した鳥居照代さんは「親も町のことを知らないことが多いので、親子で学ぶいい機会になった」と話していました。

もやい直しの輪を広げて

11月12日に女島活力推進センターゆめもやいで、もやい祭りが行われました。

水俣病や水俣病患者に対する差別や偏見をなくし、住民同士が互いに理解し合い仲良く暮らせる地域社会を実現し、もやい直しの輪を広げることを目的として開催されました。午前は水俣病について中学生の発表や水俣市の手すき和紙工芸家・金刺潤平氏による講演会、午後にはバザーやステージ発表などがあり、多くの来場者が楽しんでいました。



にぎわいを見せるもやいまつりの会場

講演 医療福祉従事者向けセミナー
「排泄ケア」

日々進化するケア技術。排泄ケアの幅広い分野で活躍する(株)光洋のケアコンセルジュ梅田さつき氏を迎えセミナーを開催します。

- ▶日時 1月12日(金) 午後6時～7時30分
- ▶会場 女島活力推進センターゆめもやい
- ▶参加費 100円(資料代)
- ▶対象者 医療福祉従事者など
- ▶申込方法 排泄ケア研修担当者宛に職種と名前を記入したFAXまたはメール

*申込先
医療福祉考動塾 PLUSONE (プラスワン)
FAX (84) 0955
メール link.daisuke.ichi@gmail.com

試験 第3回危険物取扱者試験

- ▶試験の種類
◎甲種 ◎乙種(第1類～第6類) ◎丙種
- ▶試験日 2月11日(日)
- ▶試験場所 熊本市
- ▶願書受付期間
(書面) 1月5日(金)～12日(金)
(電子) 1月2日(火)～9日(火)
- ▶願書配置場所
芦北消防署など県下消防本部ほか

*申込・問い合わせ先
(一財) 消防試験研究センター熊本県支部
☎096(364)5005

教育 国の教育ローン

- ▶融資限度額 子ども一人につき350万円以内(海外留学資金は450万円以内)
- ▶返済期間 15年以内
- ▶対象学校 高校、短大、大学、専修学校など

*問い合わせ先
教育ローンコールセンター
☎(0570)008656
日本政策金融公庫八代支店
☎0965(32)5195

募集 にこにこペースの
スロージョギング®体験会

笑顔で話ができるペース＝「にこにこペース」で走る、それが「スロージョギング®」です。健康づくりの一貫として始めてみませんか。

- ▶日時 1月13日(土) 午前10時～正午
受付：午前9時～
※受付後、簡単な健康チェックをします。
- ▶場所 地域活性化センター(田浦基幹支所横)
- ▶講師 福岡大学スポーツ科学部運動生理学研究室 教授 田中宏暁氏
- ▶内容 講話、スロージョギング体験
- ※運動のできる服装で、飲み物をお持ちください。
- ▶定員 100人程度 ▶申込期限 1月5日(金)

*申込・問い合わせ先
保健センター ☎(86)0200

認知症 芦北町認知症フォーラム
～この町で寄り添い共に生きる～

多くの皆さんに認知症の正しい理解を深め、住み慣れた地域で誰もがその人らしく生き生きと過ごせるような地域づくりの推進を目的に開催します。

- ▶日時 1月13日(土) 午前11時～
- ▶場所 きずなの里
- ▶内容 第1部(午前11時～正午)
・認知症カフェ(カフェしとらす)
認知症の人とその家族、地域住民など、どなたでも利用できます。
- 第2部(午後1時30分～午後3時)
※午後1時～受付
・講演会「本人の思い、家族の思い」
講師：越智須美子氏

*申込・問い合わせ先
地域包括支援センター ☎(86)2270

仕事 高齢者(おおむね60歳以上)
のための無料職業紹介

- ▶相談日 毎週月・水・金曜日
- ▶時間 午前10時～午後4時
- ▶場所 芦北地域振興局 福祉課内

*問い合わせ先
熊本県高齢者無料職業紹介所 芦北相談所
☎(82)5310

学び 放送大学4月生募集

放送大学では、平成30年度第1学期の学生を募集しています。10代～90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい。学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

- 心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。(資料請求は無料)
- ▶出願期間 第1回 2月28日(水)まで
第2回 3月20日(火)まで

*問い合わせ先
放送大学熊本学習センター
☎096(341)0860

募集 一人だけの金婚式
該当者を受け付けています

結婚50年を夫婦揃って迎えることができなかつた人を対象として、これまでの労をねぎらい、高齢者福祉の推進を図ることを目的に、一人だけの金婚式の表彰を行います。

- ▶表彰日時 2月10日(土) 午前10時～
- ▶場所 きずなの里
- ▶該当者 次の2つの要件を満たす人
①昭和42年1月1日～12月31日の間に婚姻の事実が認められ、現在配偶者がいない人(死別・離婚などは問いません)
②町内在住1年以上の人
- ▶申込期限 1月22日(月)

*申込・問い合わせ先
芦北町社会福祉協議会 ☎(86)0294

相談 芦北町子どもたちの自立支援事業連絡協議会「和いわい親の会」

子育てに関することで不安や悩みを抱える保護者の集いです。どのような内容でも結構ですのでお気軽にご相談ください。相談は無料です。

- ▶日時 毎月第4日曜日 午後7時30分～9時
- ▶場所 コミュニティーハウスおあしす(国道3号沿い芦北整形外科医院前)

*問い合わせ先
教育課 学校教育係
☎(87)1171(内線124)

環境 ストップ温暖化!
天ぷら油を地域エネルギーに

地球温暖化対策の一環として、天ぷら油(家庭廃食油)の回収キャンペーンを実施します。回収した廃食油はディーゼル車両や発電機などで利用されます。

- ▶回収期間 1月4日(木)～2月28日(水)
- ▶回収場所 住民生活課 環境対策係窓口
- ▶回収可能な油 天ぷら油などの植物油
※動物油(ラードなど)、鉱物油(エンジンオイルなど)は回収できません。
- ▶回収方法 天かすなどのゴミを除き、ペットボトルや油購入時のプラ容器などに入れて環境対策係窓口までお持ちください。※容器は返却しません。
- ▶特典 くまモンの缶バッジ(数量限定)

*問い合わせ先
住民生活課 環境対策係
☎(82)2511(内線147)

申告 確定申告書に代えて
確定申告のお知らせが送付されます

平成29年分の確定申告から、前回の確定申告期間に下記の相談会場で書面により提出された人には、申告書に代えて税務署から確定申告のお知らせハガキまたはお知らせ通知書が送付されます。

- ①市町村の相談会場
 - ②税理士会による無料相談会場
 - ③青色申告会による相談会場
- ※お知らせには確定申告に必要な情報が記載されていますので、各申告相談会場にお持ちください。

*問い合わせ先
八代税務署
☎0965(32)3141(自動音声案内)

カキ小屋がオープンしました

- ▶期間 平成30年4月末まで
(営業日) 12月23日(土・祝)～30日(土)
1月2日(火)、3日(水)、6日(土)～31日(水)
※2月以降の営業日は未定
- ▶時間 午前10時～午後4時
- ▶場所 道の駅芦北でこぼん駐車場
- *問い合わせ先
芦北町漁業協同組合(第2土曜、第4日曜定休)
☎(82)2066

お誕生おめでとう

H29.11. 1～11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 10 件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
小川 雅登	10.26	男	宏達	小田浦5
中原 紬伎妃	10.26	女	正博	沖
今村 晴瑠	10.26	男	芳樹	湯浦東
桑鶴 惺大	10.27	男	直広	海浦1
緒方 颯馬	10.30	男	広徳	沖
元村 瑛斗	10.30	男	啓輔	大野
山本 ひなた	10.31	女	翔太	田浦町3
勝田 健誠	11.4	男	弘誠	松生
井川 煌太	11.15	男	伸一郎	沖
今崎 眞	11.20	男	晃庸	宮崎

※本町窓口へ届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

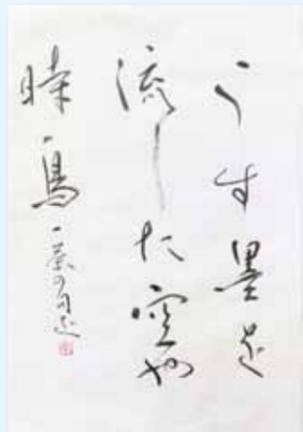
ご冥福をお祈りします

H29.11. 1～11.30 受付分 (敬称略) 受付件数 32 件

氏名	死亡日	年齢	区
若松 精孜	10.31	82	市野瀬
藤井 一枝	11.1	80	平生
立尾 道夫	11.3	86	國見
川口 トエ子	11.5	85	市野瀬
明石 ハマ	11.5	97	湯浦北
湯治 トシエ	11.7	82	湯浦北
吉田 忠枝	11.8	92	大野
福島 勝一	11.9	84	計石東
木村 武俊	11.10	88	大川内西
桑原 政行	11.10	81	桑原
山本 昭	11.11	85	大川内西
一山 サツキ	11.12	90	市野瀬
磯 静雄	11.13	75	大川内西
葦原 拓水	11.15	69	田浦2
上原 ミエ	11.16	95	古石南
釜 ツユ子	11.17	79	計石西
宇土 ミスエ	11.18	99	大川内東
大塚 五郎	11.18	94	花岡西
淵上 ミエノ	11.19	89	米田
白坂 サチエ	11.22	73	白岩
嶋村 福松	11.23	95	波多島
赤坂 順次	11.25	61	松生
宮本 エイ子	11.26	86	計石東
山崎 誠	11.26	87	新町
宮本 馨	11.29	91	大川内西
橋本 イウ子	11.29	77	大岩二

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
なお、掲載の承諾には署名・押印が必要です。

町民講座作品紹介



勝田さつき

「うす墨を」

書道 (かな)



仲田ますみ

「ゆず」

絵手紙

短歌

「曾木の滝公園・鶴田ダムを詠む」

曾木の滝 岩をも砕く白波の飛沫はあがり艶めく紅葉
 天水も地水も秋陽も悠久の曾木の滝落つ色とりどりに
 白蓮の歌碑ごしに見る曾木の滝 水のしぶきにかわいい虹も
 曾木の滝赤い葉一枚流れきて紅葉の景色いづくこと探す
 近代化後押ししたる発電所明治の遺構に在りし日想う
 杳き日のものがたりなり曾木の滝たつ君の頬しづくがつたう
 おごそかに水しぶき舞う曾木の滝あたる陽の光虹現わるる

明 ミホ 鈴子 生吾 誠 英樹 富子

バリトン歌手 鶴川勝也さん (海浦出身)

ふるさと芦北でコンサート



11月5日、地域活性化センターで海浦出身の鶴川勝也さんのコンサートが行われました。
 コンサートでは、妻でピアノの相原郁美さんのピアノ伴奏で鶴川さんが歌声を披露。芦北幼稚園の園児との合唱や現在挑戦中の三線やギターを弾きながらの独唱などもあり、約400人の来場者を楽しませました。
 鶴川さんは「たくさんの人に聴いてもらい、とてもうれしい。これまで、榎屋や施設の慰問などでミニコンサートをやってきましたが、いつか広い会場でやりたいと思っていました。地元の皆さんに支えていただき、本当にありがたいです」と話していました。



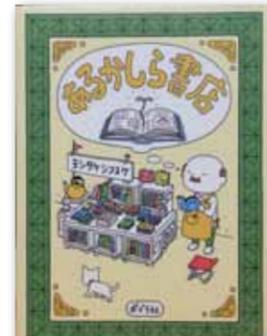
おすすめ図書紹介 町立図書館 ☎ (82) 2213

BOOK



「おすしのずかん」
 大森裕子作 藤原昌高監修 (白泉社)

お寿司はどれもおいしそうですが、お寿司になる前はどんなお魚だったのかな？ ずらりと並んだお寿司のページをめくると海の中にいた時の魚の姿が現れますよ。



「あるかしら書店」
 ヨシタケ シンスケ 著 (ポプラ社)

町はずれの一角にある書店。読みたい本が見つからない…。そんなあなたへオススメの本がいろいろ見つかるのが「あるかしら書店」です。



「ラストレシピ」
 麒麟の舌の記憶
 田中経一 著 (幻冬舎文庫)

第二次大戦中に天才料理人・直太朗が完成させた究極の料理の数々…。2つの時代を越え、歴史の闇に消えたレシピに残されたその想いとは。映画原作小説。

図書館休館日 【社教センター】 12月23日(土・祝)、29日(金)～1月3日(水)、7日(日)、8日(月・祝)
 【田浦図書室】 12月25日(月)、29日(金)～1月3日(水)、9日(火)、22日(月)

編集後記

▼全国フットパスコンテストで最優秀賞を獲得した上田浦から御立岬のコース。映像で見ると、芦北町にこんな素敵な場所があったのかと再発見させられます。道幅が狭く車で行くことは難しい道なので、なかなか目にするのではないと思います。おれんじ鉄道で上田浦駅に行くのがおすすめです。▼車だど何気なく通り過ぎていた景色も、歩くスピードだといろんなことを感じる事ができます。先月薩摩街道を歩いた湯浦小児童もいろんな気付きがあったと思います。運動不足解消にもなりますし、この機会に楽しく歩いてみませんか。(上野)

▼保健センターが実施した親子の生活習慣病健診では、自身の健康と生活習慣見直しのきっかけになったという感想がありました(8ページ参照)。私も先日、血液検査の結果が自分で思っていたほど良くなかった、原因は運動不足と食生活かなと反省しました。健診結果などで数値を目にする、自分自身を省みる良いきっかけになりますね。年末年始、美味しいものを飲食する機会が増えるので、「太った？」と言われたいよう注意したいと思います。(スギ)

あしきた映画製作発表会 一般オーディション同日開催！



2018年
1月28日

映画製作発表会 午前10時～
オーディション 午後1時～

◎日時 1月28日(日) 午前10時～
◎場所 しろやまスカイドーム2階会議室

《内容》

- ①映画製作発表会(午前10時～)
★篠原隼士監督制作映画上映
「朱墨を持ちたくて」(全編芦北町で撮影)
★映画製作の趣旨説明・意見交換会
- ②オーディション(午後1時～)
★映画出演に興味のある人との面談など

※詳しくは製作委員会ホームページをご覧ください。

あしきた映画

検索

*問い合わせ先
あしきた映画製作委員会
☎(82)2743 (平江商店内)

出演者オーディション概要

演じる年代	性別	役柄	人数
高校生	女性	女子高校生	5人
20～24歳	男性	工場で働く人	1人
70～80歳	男性	役場に日々通う人	1人
60～70歳	男性	主人公の祖父	1人
60～70歳	女性	主人公の祖母	1人
40代	男性	主人公の父	1人
40代	女性	主人公の母	1人
小学5・6年生	男女	地元の小学生	5人

上記は現時点で必要な役柄ですが、オーディションでの出会いから新しい役が生まれることもあります。演技に自信がなくても丁寧に演技指導します。また、セリフのないエキストラも募集しますので安心してご参加ください。

*問い合わせ先

星野富弘美術館 ☎(86)1600

▶詩画作品:「雪の道」(1986年)



「冬の展示」
○期間 平成30年3月11日(日)まで
○開館時間 午前9時～午後5時
○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)
年末年始(12月29日～1月3日)

芦北町立

星野富弘美術館だより

一年で一番寒い季節を迎えました。そんな中でも、厳しい寒さに耐えながら暖かい色の花を咲かせてくれる椿や山茶花などの花たちは、冬を彩り私たちを楽しませてくれます。

星野富弘の詩画作品にも、厳しくも美しい冬の色彩が表現されています。本展では、冬の草花を題材とした作品を中心に、作品にまつわるエッセイを併せて展示します。

この機会に、ぜひご観覧ください。